

# ひまわり

No.4

消防広報 平成19年(2007)2月20日

編集・発行 出雲市消防本部 消防総務課  
TEL: (0853) 21-2119 (代)  
e-mail:soumu@izumo119.or.jp

## 高機能消防通信指令システム

迅速に、安全に、そして、もっと正確に。

私たちを突然襲う火災、交通事故、急病……いざというとき、頼りになるのが119番・消防です。



最先端技術を駆使し指令設備の増強を図り、通報地点を迅速に把握する「発信地表示システム」を導入しました。  
又、各車両の現在地を把握する「出動車両運用管理装置」を導入し、119番通報時、災害発生地点の最も近い位置にいる消防隊、救急隊等に対し、出場指令を発することが可能となりました。

### 消防本部指令課

(出雲市・斐川町からの119番通報は全て消防本部指令課で受付しています。)

#### 119番通報の流れ

指令課職員が下記の流れで質問しますので、落ち着いてお答え下さい。



119番通報では、まず災害種別をお伝えください。  
「火災です」「救急です」  
その後は、指令課職員の質問にお答えください。

- (火災)
- (救急)

何が、燃えていますか?  
急病ですか? 事故ですか?

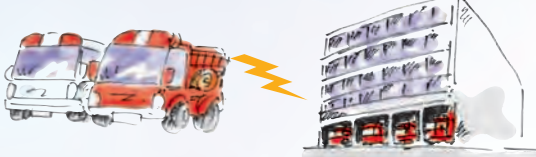
場所(又は住所)を教えてください。  
近くに目標となるものがありますか?

(場所が確定した時点で緊急車両を出動させます。)

現在の状況は?  
逃げ遅れの人はいますか?  
けが人は? など

何歳位ですか?  
意識はありますか? など

あなたの名前を教えてください



緊急車が現場に向かった後に聴取した内容は、無線で出場隊へ知らせます。



救急の場合は、救急車が到着するまでの間、応急手当等をお願いする場合がありますので、ご協力をお願いします。

災害案内	① 音声で案内します	テレホンサービス	☎23-0119 自動音声で案内
	② 文字で案内します	出雲市消防本部ホームページ	http://www.izumo119.or.jpにアクセスし <b>災害状況</b> をクリック
		出雲ケーブルビジョン	5ch、13chで案内
		平田CATV	2ch、5chで案内



# 春の火災予防運動

実施期間 3月1日～7日

火災が発生しやすい時期を迎え、全国一斉に春の火災予防運動が実施されます。この機会にみなさんも防災に関する意識や行動力を高めていただき、住宅防火対策、地域及び事業所の防災安全対策に取り組んでいただきますようお願いいたします。

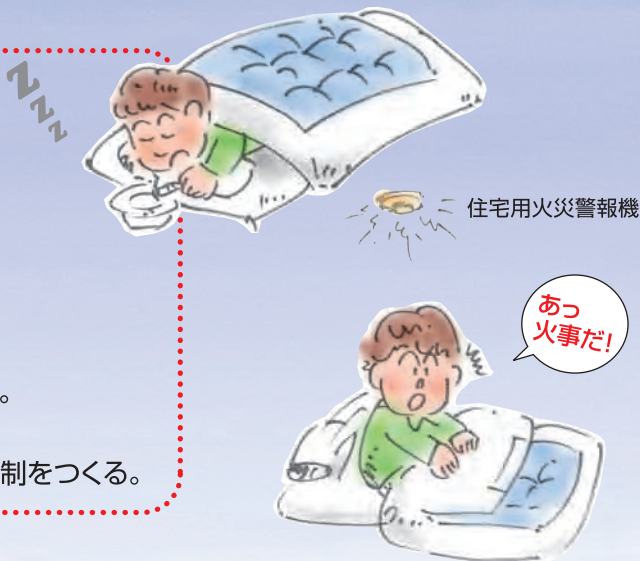
## 【住宅防火 いのちを守る ポイント】

### 習慣づけましょう!

- ・寝タバコは、絶対やめる。
- ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ・ガスこんろなどから離れるときは、必ず火を消す。

### 対策しましょう!

- ・住宅の周りに燃えやすいものを置かない。
- ・逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ・寝具や衣類からの火災を防ぐために、防災製品を使用する。
- ・火災を小さなうちに消すために、住宅用消火器を備える。
- ・お年寄りや身体の不自由な人を守るために、近隣の協力体制をつくる。



# 全国山火事予防運動

実施期間 3月1日～7日

毎年2月、3月は全国的に乾燥注意報、強風注意報がたびたび発令され、非常に山火事が起こりやすい時期となります。この運動は、消防庁、林野庁が合同で春の火災予防運動にあわせ、山火事予防意識の啓発を図るとともに、予防対策を強化し、森林の保全と地域の安全を守ることを目的としています。

## 【山火事防止のポイント】

- ・枯れ葉や枯れ草などがある火災が起こりやすい場所では、たき火をしない。
- ・たき火の場所を離れるときには完全に消火する。
- ・風の強いとき、空気が乾燥しているときは、たき火・火入れをしない。
- ・火入れをするときは、消防に必ず届け出る。
- ・タバコの吸いからは、必ず消し、投げ捨てしない。火遊びしない。



大社町日御碕山林火災

# かけがえのない文化財を火災から守ろう!

## 平成19年文化財防火デーに係る出雲大社消防演習 (1月26日実施)

訓練は、出雲大社観祭楼から出火し初期消火にあたるものの火の勢いが強く、北西からの強風により延焼拡大の恐れがあるという想定のもと、早朝より行われた。

参加人員 120名  
参加車両 5台



1月26日は、法隆寺金堂壁画が火災により焼失した日にあたり、これを機に文化財を守るという観点からこの日を「文化財防火デー」とされ、今年で53回目を迎えました。出雲市消防本部では、この日の前後に防火設備の点検並びに消防団、関係機関との防火訓練を実施しました。

文化財は、国民共通の貴重な財産です。先人たちが残した文化財を未来に伝えるために、みんなで守っていきましょう。

# 平成18年中の火災・救急・救助統計

( )内は前年の数値

## ◆火災概要◆

火災件数は前年と比較し減少しました。

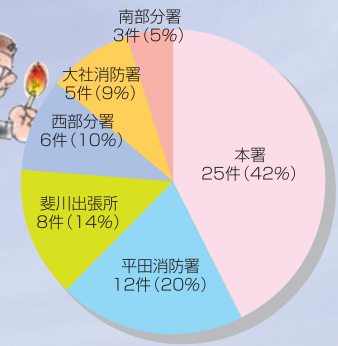
出火件数は59件で前年と比較して5件減少し、約6日に1件発生しています。市町別発生件数では、出雲市51件、斐川町8件でした。死傷者は、12名でした。

出火原因の1位は『火入れ』『放火の疑い』のそれぞれ6件でした。

主な出火原因は『火入れ』6件、『放火の疑い』6件、『こんろ』5件、『放火』5件、『たばこ』4件の順でした。『放火』と『放火の疑い』を合すると、計11件で全火災の18.6%を占めています。



署所別火災発生件数59件(64件)



## ◆救急概要◆

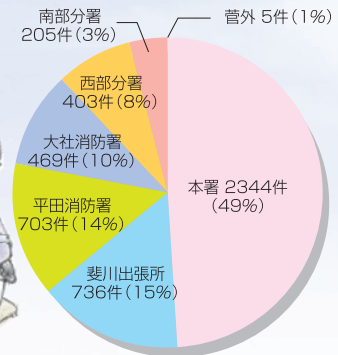
1日平均13件救急出動しました。

救急出動件数は、4,865件で前年と比較し3件減少しました。また、搬送人員は4,650人で前年と比較し102人の減少でした。

事故種別出動件数は、急病が2,967件で全体の60.9%、交通事故が686件で全体の14.1%となり、この二つが占める割合は全体の75.0%です。年齢区分では、65歳以上の方が2,504人で全体の約53.8%を占めています。市町別発生件数では、出雲市4,124件、斐川町736件でした。また、管外への出動は5件でした。



署所別救急発生件数4,865件(4,868件)



## ◆救助概要◆

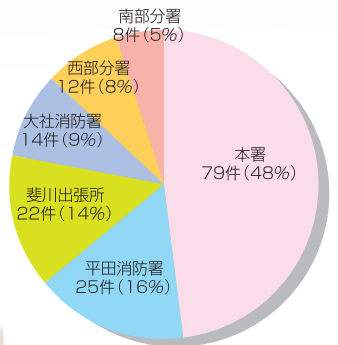
7月豪雨により救助人員が前年と比較し大幅に増加しました。

救助出動は、160件で前年と比較し13件減少しましたが、救助人員は216人で前年と比較し126人増加しました。これは平成18年7月豪雨災害によるものです。

事故種別では、交通事故71件、火災30件、その他30件でした。市町別発生件数では、出雲市138件、斐川町22件でした。



署所別救助発生件数160件(173件)



講習の種類	受講時間	主な講習内容
救急法	3時間未満	・心肺蘇生法 ・AED使用方法
普通救命講習 (修了証交付)	3時間	・上記救急法の内容及び 止血法・異物除去法
上級救命講習 (修了証交付)	8時間	・上記普通救命講習の内容 及びその他の応急手当
応急手当普及員講習 (認定証交付)	24時間 (8日間で実施)	・上記内容をすべて受講し、 応急手当普及員としての 指導要領

お問い合わせ 消防本部警防課 救急救命センター(21-6923)

**あなたの応急手当が命を救う**  
救急講習を受講しましょう！

私たちは、いつどこで突然事故、病気に遭遇するかわかりません。もしも、あなたの大切な人が突然倒れたら、あなたは立ち着いて状況をよく観察し適切な応急処置ができますか。

出雲市消防本部では、各種救急法の講習会を事業所、自治会、学校等あらゆる団体から受付けています。

講習会については、要望に応じて職員が出向いて実施する場合と消防本部に来ていただき実施する場合があります。

みなさんも応急手当を身につけましょう！



## トピックス

### ミニ消防車寄贈

平成18年11月、矢野 強 様(斐川町併川)より手作りの「ミニ消防車」が寄贈されました。

このミニ消防車は電動式で、小さなお子さんが2人乗車し運転することが出来ます。

今後、出雲消防署斐川出張所に展示し、防災イベント等に幅広く活用させていただきたいと思っています。



### (財)日本消防協会・(財)日本防火協会・(財)自治総合センターの宝くじ助成事業関係

- 「出雲女性消防隊」に軽可搬ポンプ一式等を配備
- 「姫原自治消防団」「中組自治消防隊」へ防災備品を配備

(財)日本消防協会の宝くじの収益による助成事業により、出雲女性消防隊に軽可搬ポンプ一式等の配備がされました。

また、(財)自治総合センターの宝くじの収益による助成事業により、出雲市内の2つの自主防災組織「姫原自治消防団(姫原町)」、「中組自治消防隊(荒茅町)」が防災備品の整備を行いました。

今後は、「自分たちのまちは自分たちで守る」という精神のもと、なお一層の自主防災活動を展開していきます。



姫原自治消防団

**お問い合わせ** 消防本部警防課(21-6923)

- 浜山保育園幼年消防クラブへ幼年用鼓笛隊セットを配備
- 日御碕婦人消防隊へ軽可搬ポンプ一式及びAEDを配備

出雲市少年女性防火委員会(会長 大田 茂消防長)は、(財)日本防火協会の宝くじの収益による助成事業により、同委員会にAEDトレーナーを、浜山保育園幼年消防クラブに幼年用鼓笛隊セットを配備しました。

また、(財)日本消防協会の同事業により、日御碕婦人消防隊へ軽可搬ポンプ一式とAEDを配備しました。

昭和34年に結成された同婦人消防隊は、日頃から消防訓練や夜警を実施するとともに、積極的に救命講習を受講するなど、地域の安全のために活動されています。



日御碕婦人消防隊



浜山保育園幼年消防クラブ

**お問い合わせ** 消防本部予防課(21-6921)

試験のお知らせ

#### 危険物取扱者試験

- ・試験の種類 甲種、乙種、丙種
- ・試験日 平成19年6月10日(日)
- ・願書受付期間 4月12日(木)～4月26日(木)

#### 消防設備士試験

- ・試験の種類 甲種、乙種
- ・試験日 平成19年8月19日(日)
- ・願書受付期間 6月21日(木)～7月5日(木)

#### 危険物取扱者試験準備講習会

- ・講習の種類 乙種四類
- ・講習日及び場所  
5月14日(月)、15日(火) 浜田市  
5月17日(木)、18日(金) 松江市

**お問い合わせ** 消防本部予防課(21-6921)

お尋ねは

●代表(☎21-2119) (FAX 21-8241)

●消防総務課(☎21-6920) ●予防課(☎21-6921) ●警防課(☎21-6923) ●指令課(☎21-6924)

●出雲消防署本署(☎21-6926) ●西部分署(☎86-2149) ●南部分署(☎84-0915)

●斐川出張所(☎72-0800) ●平田消防署(☎63-5519) ●大社消防署(☎53-2373)

●ホームページアドレス <http://www.izumo119.or.jp>